



WINBOT **W2**

取扱説明書

安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての指示をお読みください。

本取扱説明書は大切に保管してください

1. 本製品は、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方、経験や知識の少ない方は、本製品を安全に使用方法についての説明を受け、本製品の危険性を理解されている場合にお使いいただけます。お子様が本製品を使って遊ばないようにしてください。本製品を落とした場合、損傷の兆候が見られる場合、または漏れが生じている場合は、本製品を使用しないでください。本製品の電源がオンになっている場合は、本製品をお子様の手の届かない所に置いてください。
2. 極端な高温環境または低温環境（0℃未満、40℃超、湿度85パーセント超）で本製品を使用、充電しないでください。バッテリー寿命に影響を与えるおそれがあります。
3. 本製品は、カラビナで安全な位置に適切につながられ、風がない状態かつ雨も雪も降っていない場合にのみ、窓の外側の清掃に用いることができます。
4. 使用前に、カラビナで安全コードを強力な屋内のレールにロックし、WINBOTがしっかりと固定されていることを確認してください。
5. 使用中に本製品を放置しないでください。本製品が誤って落下したことによる人身事故や物的損害を防ぐため、WINBOTの作業エリアに人、動物、貴重品、壊れやすいものがないことを確認してください。
6. 強風や暴風が多い地域、または標高が2,000メートルを超える地域では本製品を使用しないでください。
7. 清掃中は、必ず本製品の電源プラグをコンセントソケットに接続してください。本製品は、使用中に充電されるバックアップバッテリーを備えています。バックアップバッテリーは、プラグが抜けたり停電したりした場合に、本製品に電源を供給します。
8. 電源に接続された状態で、本製品を放置しないでください。
9. ご家庭でのみ使用するようにしてください（窓の外側を含む）。本製品は、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
10. ガラスが割れたり、本製品が落下したりするのを防ぐために、割れたガラスや、平らでないガラス（たとえば、固定用の粘着ステッ

カーや広告ポスターが貼られたガラス、凸の
パターンのあるガラス)には使用しないでく
ださい。取り付け不良による本製品の落下を
防ぐために、隙間や穴のあるガラス片または
隙間のある隣接したフレームレスガラス2個
など、隙間のある面には使用しないでくださ
い。

11. メーカーによって推奨、あるいは供給されて
いるアクセサリーのみを使用してください。
メーカーによって供給されている電源アダプ
ターのみを使用してください。
12. ご使用環境で、電源の電圧が電源アダプター
に記載されている電圧と一致していることを
確認してください。
13. 枠の幅が5 mmより狭い枠付きガラスに本製品
を使用しないでください。
14. 厚さ3 mm未満のガラスや、厚さ4 mm未満の
鏡には使用しないでください。
15. ハンドルの高さが70~105 mmのガラスまたは
鏡には使用しないでください。
16. 油污れが付着している窓に対して、本製品を
使用しないでください。
17. 湿度が高い環境で使用すると清掃性能が低下
します。
18. 本製品は、熱を持った物質や燃焼性のある物
質から離れた場所に保管してください。
19. 雨の日は、損傷や落下の危険を避けるため、

本製品を窓の外側で使用しないでください。

20. ガラスにしっかりと吸着していない場合、あるい
は損傷している場合は、本製品を使用しないでく
ださい。
21. 感電の危険性を避けるため、水などの液体の中
に本製品を浸さないでください。浴槽やシン
クに落下したり、引きずり込まれたりする
可能性のある場所に、本製品を置いたり、保
管したりしないでください。
22. 濡れた手で電源プラグに触らないでくださ
い。
23. 本製品の充電中は、他の電化製品の上に置か
ないでください。また火や液体から離れた場
所に置いてください。
24. 電源コードを損傷しないように注意してくだ
さい。電源コードで本製品を引っ張ったり、
電源コードを持ち手にして運んだりしないで
ください。また、電源コードを挟んだまま
窓を閉じたり、電源コードの上に重い物を置
いたりしないでください。電源コードは、熱
を持った場所から離れた場所に置いてくださ
い。
25. 電源コードやコンセントに損傷がある場合は
使用しないでください。適切に動作しない場
合、落としたり損傷させたりした場合、水と
接触した場合には、本製品を使用しないで
ください。危険を避けるため、メーカーまた

はサービス代理店による修理が必要となります。

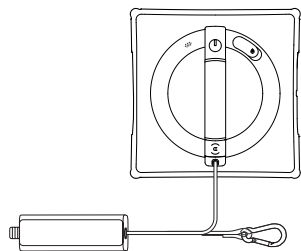
26. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
27. 本製品の清掃やメンテナンス前には、電源プラグをコンセントソケットから抜く必要があります。電源コードを引っ張って電源アダプターを抜かないようにしてください。
28. 危険を避けるため、バックアップバッテリーの交換はサポートセンターにご連絡ください。
29. 本製品を破棄する前にバックアップバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
30. 本製品からバックアップバッテリーを取り外す前に、必ずコンセントソケットから電源コードを抜いてください。
31. 使用済みのバッテリーは、各自治体の指示に従って廃棄するようにしてください。
32. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
33. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。本製品の不適切な使用に起因するいかなる損傷または負傷についても、責任を負いかねます。

34. **警告：**バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプターGM130-2400525-6Dを必ず使用してください。
35. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。
36. プラグと電源アダプターは屋内で使用する必要があります。
37. WINBOTが作業している真空ガラスに漏れがある場合は、掃除が完了したらすぐにWINBOTを取り外してください。
38. 清掃の前に、WINBOTを取り付ける部分に小さな粒子がないことを確認してください。ガラスに傷がつかないように、小さな粒子を取り除くか、小さな粒子のない場所に切り替えてください。
39. モップパッドを定期的に清掃し、ガラスに傷が付かないように、モップパッドに小さな粒子がまったくないことを確認してください。

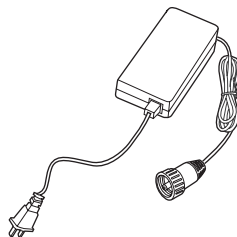
高周波（RF）曝露に関する要件を満たすために、本デバイスの動作中は本デバイスと人の間の距離を20 cm以上離れたままにする必要があります。要件を順守するために、この距離よりも近い距離での動作はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

	クラスII
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流

パッケージ内容



WINBOT(安全ロープ+安全バッテリー)



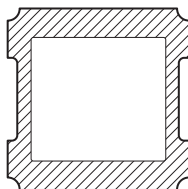
電源アダプター



取扱説明書



ECOVACS WINBOT 用洗剤 *1



ワイプパッド*2

* 注:図はあくまで参考であり、実際の製品の外観とは異なる場合があります。
製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

ロボット本体

ステータスインジケータラ
イト / 開始ボタン

スピーカー
充填開口部

スプレーノズル

バンパーレール

底面図

セルフクリーニングブラシ
駆動ホイールトラック

ステータスインジケータ

吸引センサー
リセットボタン

ファン
セルフクリーニングブラシ

駆動ホイールトラック

液面表示

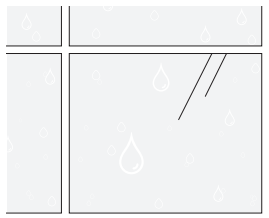
サイドローラー

球状センサー

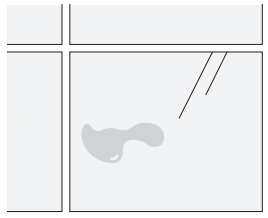
清掃運転前の注意

- ① 結露や油汚れがある窓、極度の低温または高温環境では、WINBOT を使用しないでください。

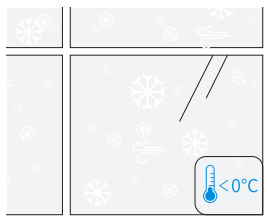
以下の条件では、WINBOT が移動しにくくなる場合があります。



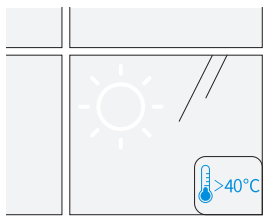
結露



油汚れ



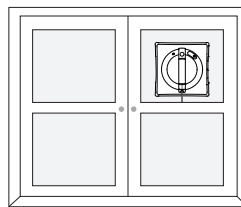
0°C 未満



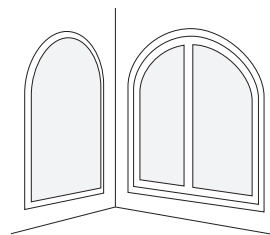
40°C 超

- ② 小さすぎるまたは不規則な形状の窓では WINBOT を使用しないでください。

以下の条件では、WINBOT が移動できません。



小さなガラス窓



不規則な形状の窓

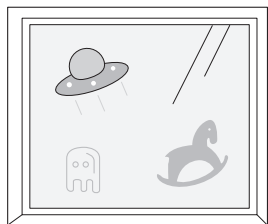
 WINBOT は、大きな四角い窓で最適な性能を発揮します。



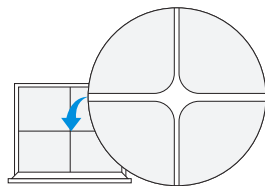
WINBOT は、乾燥した表面や 0°C を超える温度で最適な性能を発揮します。

3 凹凸のある窓では WINBOT を使用しないでください。

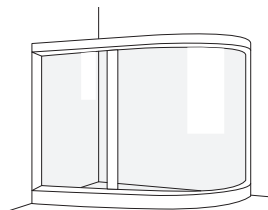
以下の条件では、WINBOT の空気圧が不十分になる場合があります。



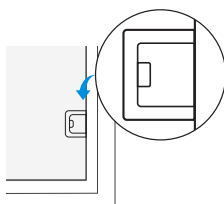
静電ウィンドウデカール、ステッカーなど



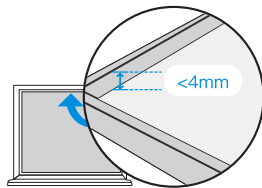
亀裂



湾曲している窓



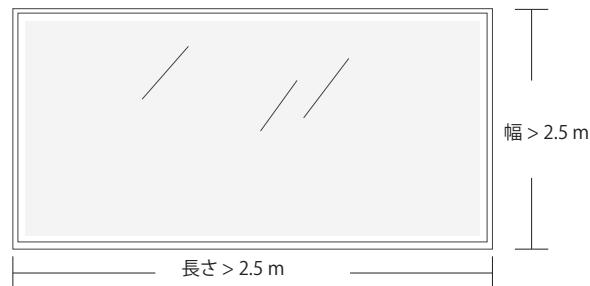
障害物の高さが 4 mm 未満。



フレームの高さが 4 mm 未満。

4 非常に大きな窓では WINBOT を使用しないでください。

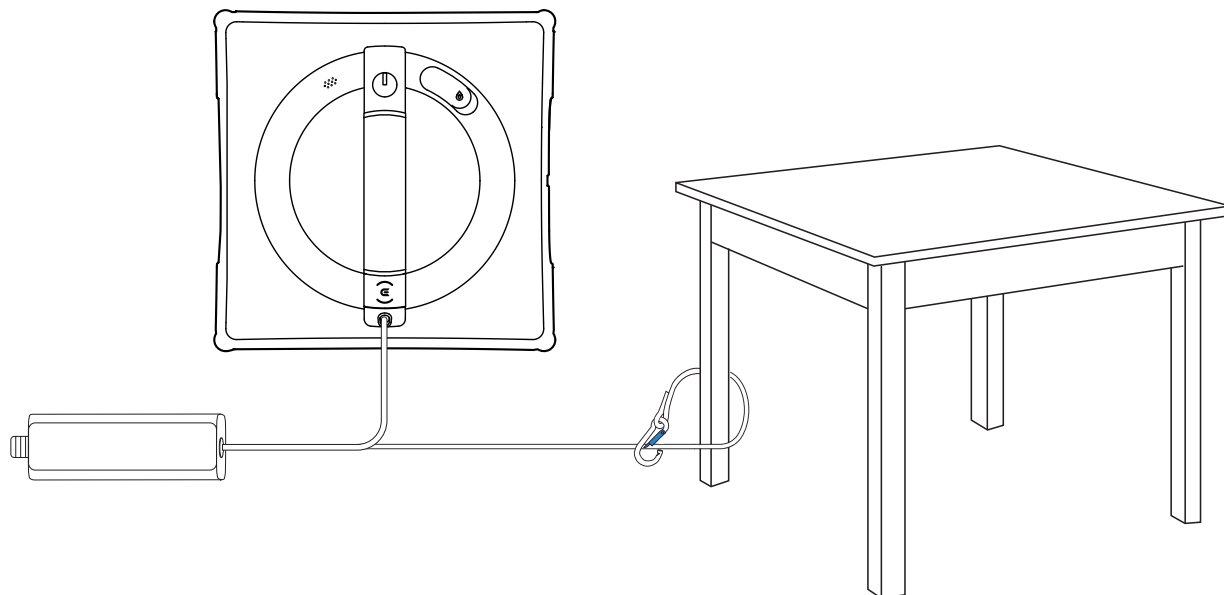
複合ケーブルの長さによって制限されるため、WINBOT は、窓の寸法が 4 m x 2.5 m を超えると窓全体を移動することが困難になる場合があります。



 WINBOT は、滑らかな窓の表面で最適な性能を発揮します。

使用前に、テーブルの脚、椅子の脚、ベッドの脚、ソファの脚、カーテンロッド、階段の手すりなどの安定した固定物に安全ロープがしっかり固定されていることを確認してください。また、潜在的な危険を防止するため、安全ロープをロックしてください。

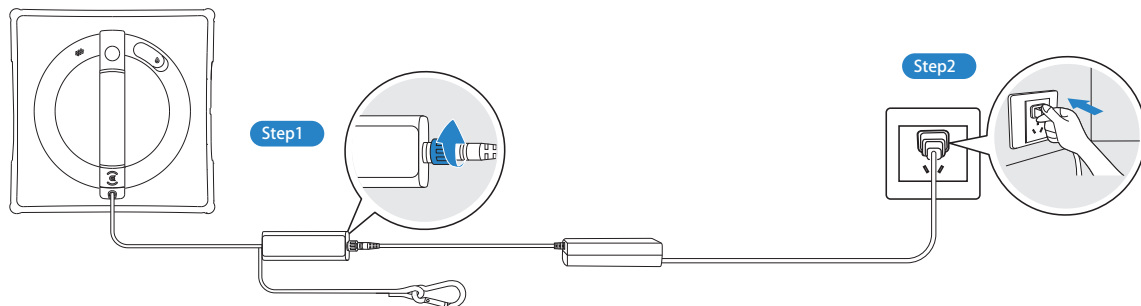
デフォルトでは、安全ロープが組み付けられた状態になっています。分解しないでください。



クイックスタート

① 複合ケーブル、電源アダプター、プラグの接続

ご使用前に、バッテリーが完全に充電されていることを確認してください。充電時間は約 4 時間です。
WINBOT の稼働中は電源を切らないでください。落下のおそれがあります。



上記の順番で正しく接続してください。接続が不適切な場合、充電の異常やバッテリーの損傷が生じる可能性があります。

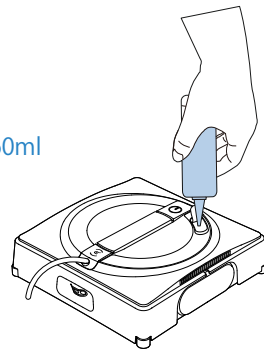
② 水タンクの充填

本製品には必ず、ECOACS WINBOT 用洗剤を使用してください。水タンクの最大容量は約 60 ml であり、満タンの状態で約 60 分噴霧できます。高速清掃モードでは、満タンの状態で約 30 ㎡の領域をカバーできます。

- ✓ ECOACS WINBOT 用洗剤を使用すると、清掃性能が向上します。
*ECOACS WINBOT 用洗剤を使い切った場合は、一時的な代用品として水道水を使用してください。

- ✗ 製品の損傷を防ぐため、専用の ECOACS WINBOT 用洗剤以外の洗浄液は使用しないでください。
精製水やろ過水は使用しないでください。

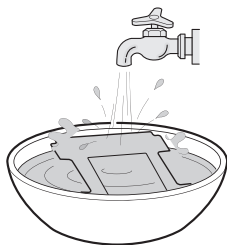
最大:60ml



3 ワイプパッドの取り付け

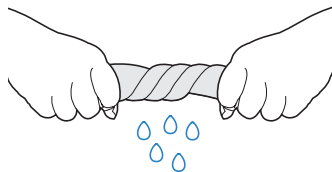
1. ワイプパッドを濡らす

使用前に、ワイプパッドを手で濡らします。



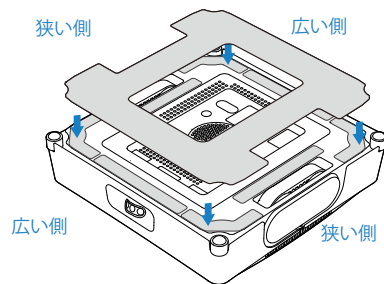
2. ワイプパッドを乾かす

水をできるだけ絞ります。



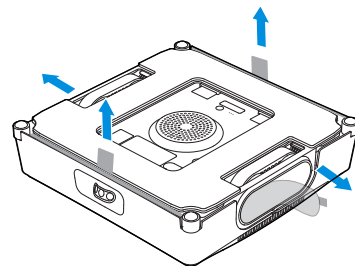
3. ワイプパッドを貼り付ける

ワイプパッドを WINBOT の下部にある取付テープに取り付け、しっかりと押して確実に固定します。



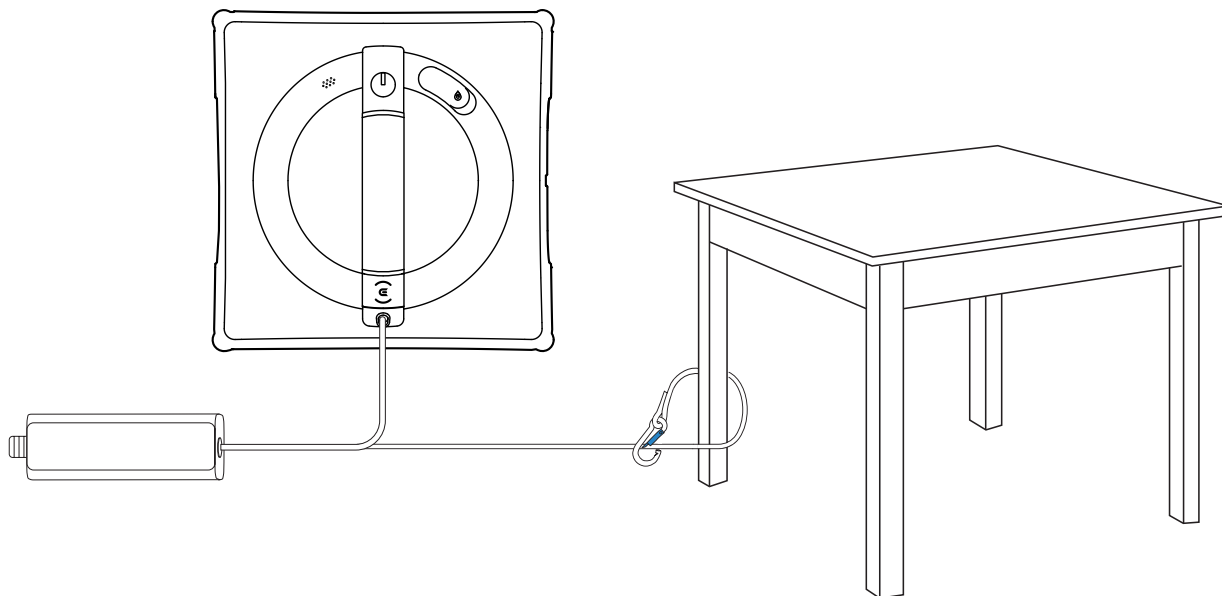
注

WINBOT の周囲の EPE 保護ストリップや側面の保護フィルムなど、すべての保護材を取り除いてください。



移動しにくい安定したもの（テーブルの脚、椅子の脚、ベッドの脚、ソファの脚、カーテン軸、階段の手すりなど）に安全ロープを適切に結びつけ、下図のように安全ロープをロックします。

注：使用中は、WINBOTを監視するようにしてください。WINBOTが動作しているときは、その真下に人や動物がいないことを確認してください。また、貴重品や壊れやすいものがないかも確認してください。

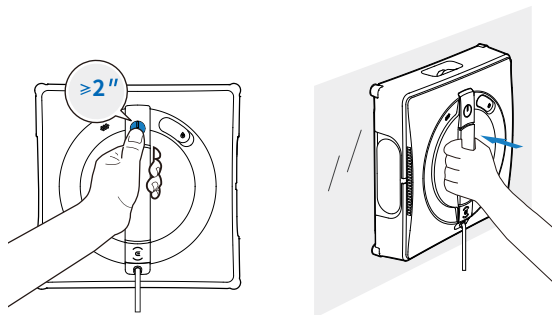


注：安全を確保するため、使用前に安全ロープをしっかりと固定してください。
安全ロープをしっかりと安全な金属製レールにつなぎ留めることをお勧めします。

2.3 清掃の準備

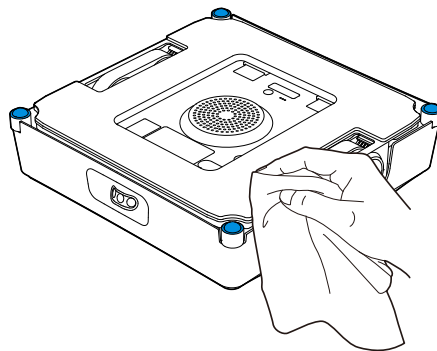
1 清掃の開始

1. 電源を接続し、WINBOT の  を 2 秒間押し続けます。
 2. WINBOT の底部をガラスの近くに置きます。WINBOT は自動的に本体を取り付けて清掃を開始します。
- *WINBOT を窓の縁に近づけすぎないでください。窓の縁から少なくとも 10cm の距離を保つことをお勧めします。
 - *WINBOT は隙間のない平らな面にのみ適しています。
 - *扇風機が始動した後は、吸い込まれて扇風機を塞がないように、毛髪などの小さな物を扇風機に近づけないでください。
 - *掃除の前に、WINBOT を取り付ける部分に小さな粒子がないことを確認してください。ガラスを傷つけないように、小さな粒子を取り除くか、小さな粒子のない場所に切り替えてください。



2 清掃中のメンテナンス

汚れが激しいガラスの場合は、ワイプパッドを複数回洗うか交換し、4 つの球状センサーをすぐに清掃してください。

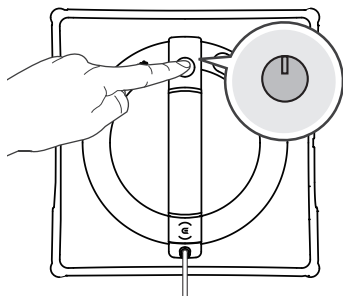


ワイプパッドを定期的に清掃し、ガラスに傷を付けないように、ワイプパッドに小さな粒子がまったくないことを確認してください。

3 清掃の終了

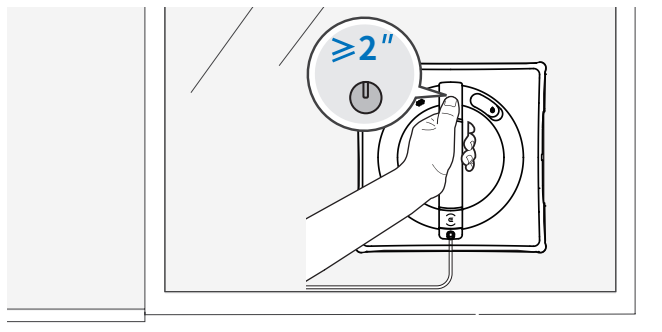
一時停止

清掃中に WINBOT の  を押すか、アプリで一時停止します。



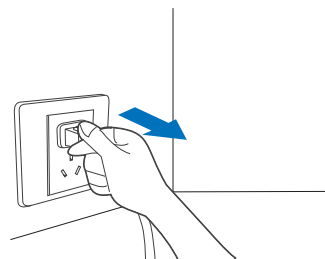
WINBOT を取り外す

掃除が完了すると、WINBOT は初期位置に戻り、動かされるまで待機します。WINBOT の  を 2 秒間押し続けてファンを停止します。次に、音声プロンプトに従って WINBOT を取り外します。

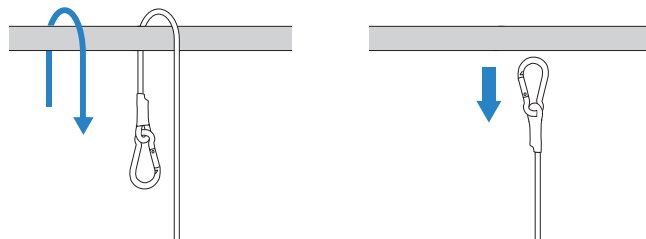


電源をオフにする

電源から切断して WINBOT をオフにします。



安全ロープを外す



高度な機能

利用可能なすべての機能を利用するため、ECOVACS HOME アプリを使用して WINBOT を制御することをお勧めします。

a. さまざまな清掃モード

完全清掃: エッジ清掃による高密度清掃動線で、全面的かつ完全な清掃を実現します。

徹底清掃: 重度の汚れを取り除くための密な清掃動線。

高速清掃: 軽い汚れを取り除くための速い清掃。

エッジ清掃: 角や縁の残留物を清掃するためのエッジ専用清掃。

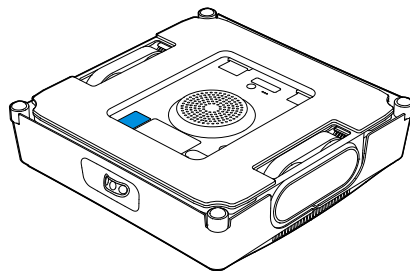
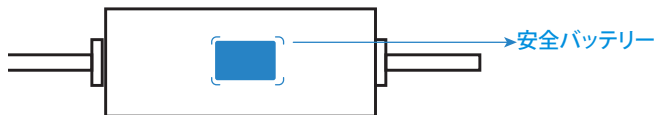
トラブルシューティング

WINBOT がアラームを発したときに慌てないようにしてください。アプリにアクセスして包括的なトラブルシューティングガイドを参照してください。

c. 全方向ナビゲーション

アプリでは、丸い D パッドを使用して WINBOT を制御できます。この機能は、360°ナビゲーション、スポット清掃、手動の水噴霧など、WINBOT の動きを正面と底面の両方からサポートします。

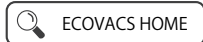
- ① 安全バッテリーまたは WINBOT の底面にある QR コードをスキャンし、ECOVACS HOME アプリをダウンロードしてインストールします。
- ② ECOVACS HOME アプリを開き、ステーションにある QR コードをスキャンし、ウィザードに従って WINBOT を接続します。



または

iOS

Android



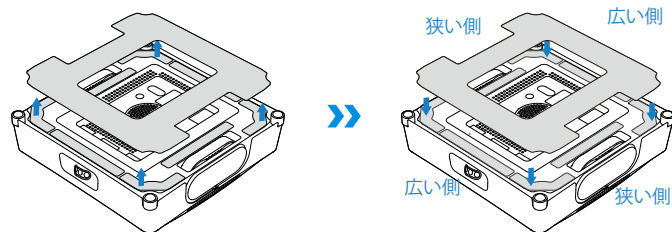
メンテナンス

ワイブパッド

a. ワイブパッドの交換

汚れたワイブパッドを取り外し、WINBOT に新しいワイブパッドを取り付けます。その後、ワイブパッドを押してしっかりと貼り付けます。ワイブパッドが正しく取り付けられていることを確認します。

* ワイブパッドが球面センサーを覆っていないことを確認してください。



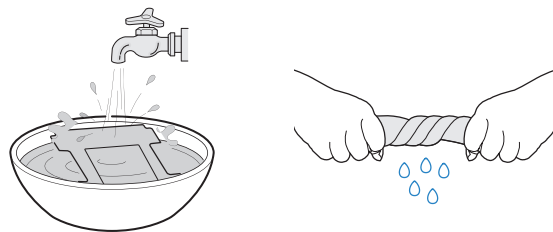
取付テープが汚れている場合は、ブラシで清掃してください。WINBOT に水が浸入して損傷するのを防ぐため、取付テープは洗わないでください。

* ワイブパッドは定期的にお手入れすると使用寿命が延びます。

ワイブパッドが摩耗している場合、または取付テープに密着できない場合は、最適な清掃性能を確保するために新しいワイブパッドと交換してください。その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたはサイト <https://www.ecovacs.com/global> をご参照ください。

b. ワイブパッドの洗浄

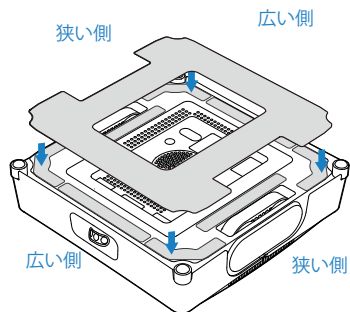
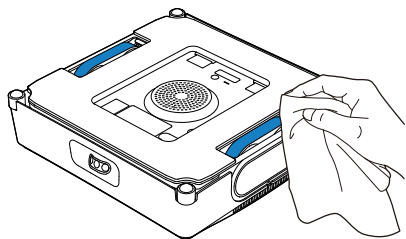
ワイブパッドを取り外します。水道水で洗った後、絞ってから使用してください。



駆動ホイールトラック

清掃の前に、ファンが動作していないことを確認します。ECOVACS ホームアプリを使用してWINBOTを制御し、駆動ホイールトラックを確認します。汚れが見つかった場合は、一時停止してトラックを清潔な布で清掃してください。

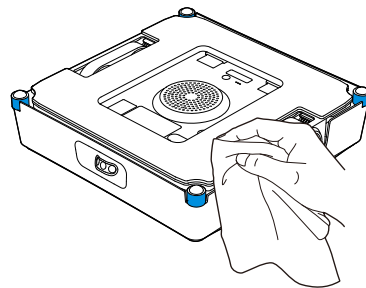
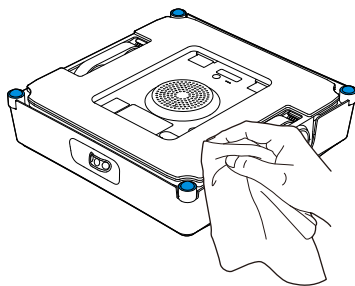
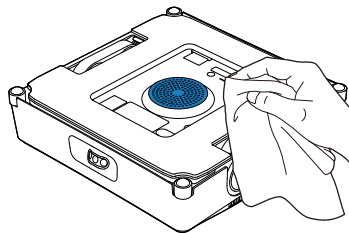
駆動ホイールトラックを清掃したら、ワイブパッドを取り付けて清掃を続けます。



ファン

球状センサー

サイドローラー



4. ステータスインジケータースタイル

インジケータースタイル	ライトの状態	ライトの状態の意味
WINBOT インジケータースタイル	青色で点灯	WINBOT がスタンバイ状態であるか、清掃中です。
	赤色で点滅	WINBOT がスプレーを行っています。
	青色でゆっくり点滅	WINBOT をアップグレードしています。
	赤色で点滅	WINBOT が正常に機能していません。
アダプターのステータスインジケータースタイル	緑色で点灯	スタンバイモードなど、WINBOT の電流消費が少ない状態です。
	赤色で点灯	充電モードなど、WINBOT の電流消費が多い状態です。

トラブルシューティング

番号	異常	考えられる原因	解決方法
1	清掃中に WINBOT が不規則な動作を繰り返す。	ワイプパッドが湿りすぎている。	メンテナンスの説明に従って、ワイプパッドを交換します。
		WINBOT がグリースなどの推奨されていない汚れを除去した。	「メンテナンス」の説明に従って駆動ホイールトラックを交換します。
2	音声プロンプト:「空気圧が不足しています」	ワイプパッドが正しく取り付けられていない。	ワイプパッドを取り外し、再度取り付けます。
		窓の表面に割れ目または亀裂がある。	割れ目や亀裂がある窓では WINBOT を使用しないでください。
		窓の表面に低い障害物がある。	手で障害物を覆います。
3	音声プロンプト:「WINBOT が動けません」	駆動ホイールトラックが固着している。	駆動ホイールトラックにほごりや異物がないか確認します。あれば、「メンテナンス」の説明に従って清掃します。問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
		窓の表面に低い障害物がある。	現在、WINBOT は 4 mm 未満の障害物や窓枠を検出できません。アプリを使用して WINBOT の移動を補助してください。
4	WINBOT が噴霧を行わない。	ECOVACS WINBOT 用洗剤が水タンクにない。	ECOVACS WINBOT 用洗剤を追加してください。
		自動スプレーが無効になっている。	アプリから自動スプレーを有効にします。
		ECOVACS WINBOT 用洗剤の不足。	1. WINBOT をオフにします。その後、再起動して再取り付けます。 2. 問題が解決しない場合は、アプリにアクセスして解決策を見つけるか、カスタマーサービスにお問い合わせください。

番号	異常	考えられる原因	解決方法
5	音声プロンプト:「WINBOT が障害物に当たりました」	部品の不具合	複合ケーブルをしっかりと持ち、WINBOT を後方に引き、開始ボタンを 2 秒間長押しして WINBOT を取り外します。不意の落下による負傷を防ぐため、WINBOT の真下には立たないようにしてください。WINBOT をオフにしてから再起動します。問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
6	WINBOT が初期位置に戻らないため取り外せない。	アルゴリズムエラー	アルゴリズムエラーにより、WINBOT が初期位置から大幅に逸脱し、WINBOT が取り外しにくくなる可能性があります。アプリを使用し、より手が届きやすい場所まで WINBOT を移動します。
		取り付け直後に手動制御やモード切り替えを始めたときに、WINBOT が初期位置を見失う。	アプリを使用して、手が届きやすい場所まで WINBOT を移動します。
7	音声プロンプト:「窓の縁を避けてください」	フレームレスガラスを清掃するときに、WINBOT の取り付け位置が窓枠に近すぎる。	WINBOT のハンドルを持ち、開始ボタンを 2 秒間長押しして WINBOT を取り外します。WINBOT を取り付け直してください。取り付け位置は窓枠から 10 cm 以上離れている必要があります。

アプリとの接続

接続する前に、WINBOTと携帯電話が次の要件を満たしていることを確認してください。

1. 携帯電話のBluetoothがオンになっている。
 2. WINBOTの電源スイッチがオンになっていて、インジケータライトが点灯している。
 3. 電話の設定ではなく、ECOVACS HOMEアプリでWINBOTをペアリングしてください。
 4. BluetoothとWi-Fiの間で同一周波数干渉が発生する可能性があります。ペアリング中は、WINBOTを携帯電話に近づけ、Wi-Fiルーターから離しておくことをお勧めします。
 5. 接続に失敗した場合は、他のBluetoothデバイスの接続を解除してみてください。WINBOTが他の携帯電話に接続されていないことを確認してから、もう一度やり直してください。
 6. WINBOTが電話機から離れすぎていると、Bluetoothが切断されることがあります。距離を近づけて再接続してみてください。
 7. WINBOTを使用するには、ECOVACS HOMEアプリが、場所、Bluetooth、携帯電話の記憶域にアクセスできるようにする必要があります。
- 上記の方法を試しても問題が解決しない場合は、サポートセンターにお問い合わせください。